



【取組内容①】 個別最適な学びと協働的な学びの一体的な充実につながる学習支援システムの活用

1年国語科の事例

単元名：じどう車くらべ

〇〇は、どのような「しごと」をし、そのためにどのような「つくり」になっているのだろう。

前時までに児童は、教科書の自動車の「しごと」と「つくり」について学習した。本時では、児童が調べたい自動車の「しごと」と「つくり」について図鑑にまとめる活動に取り組んだ。

課題を「How」型にすることで、児童の問題解決意識を喚起した。

課題提示



中間共有



児童がまとめた図鑑のページをタブレット端末に記録し、画像を共有した。「しごと」と「つくり」についてお互いに確認し、アドバイスをし合った。

まとめ・ふりかえり



友達からのアドバイスを参考にして仕上げた図鑑を再度共有した後、本時の振り返りをタブレット端末で行った。

本時では、課題を「How」型にし、児童がどの自動車について調べるのかを明確にしてから自動車図鑑作りに取り組んだ。タブレット端末を活用した中間共有を通して、友達とアドバイスをし合うことで、更に「しごと」とそのための「つくり」について深く考えることができた。

